

令和5年度市民意識調査結果 まとめ

I. 調査概要

1. 調査の目的

土岐市では平成28年度(2016年度)からスタートした第六次土岐市総合計画をまちづくりを進めていくための指針とし、総合計画に基づき市政運営を進めています。土岐市の総合計画は「基本構想」、「実施計画」の2階層で構成され、令和7年度(2025年度)を目標年度とする10年間を計画期間としています。

この調査は、市民の皆さんのニーズや市の施策の満足度等をお伺いし、計画の進捗状況を把握するとともに、意見やニーズを今後の市政運営に活かしていくために実施しました。

2. 調査概要

■調査対象者・調査方法

調査地域	土岐市全域
調査対象	市内在住の16歳以上の市民
対象者人数	3,000人
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
調査方法	郵送による配布⇒郵送またはインターネットによる回答
調査期間	令和6年1月10日(水)～1月31日(水)

■発送数と回収数

発送数 : 3,000 通

回収数 : 1,263 通(郵送: 964 通、インターネット: 299 通)

回収率 : 回収率 42.1%

3. 調査結果の見方

各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で表記し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。

複数回答が可能な質問の場合、回答者数(N)に対する各質問項目の回答数の割合を表記しています。

Ⅱ. 調査結果抜粋

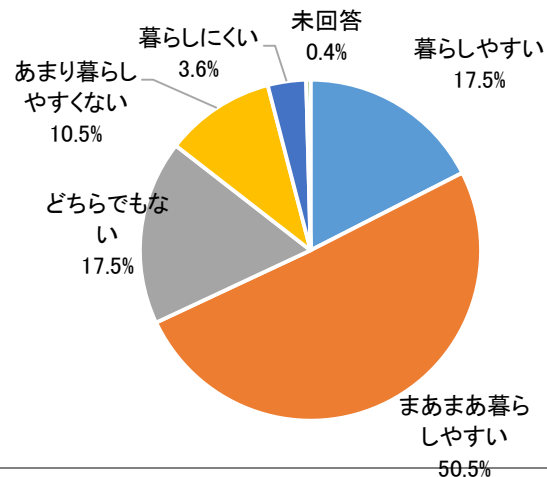
Ⅰ 市の居住環境について

問 総合的に見て、土岐市は暮らしやすいまちですか？

< 1 つに 〇 >

7割弱の人が“暮らしやすさ”(暮らしやすい+まあまあ暮らしやすい)を実感

「まあまあ暮らしやすい」が 50.5%と最も高く、次いで「暮らしやすい」、「どちらでもない」が 17.5%と並んでいます。

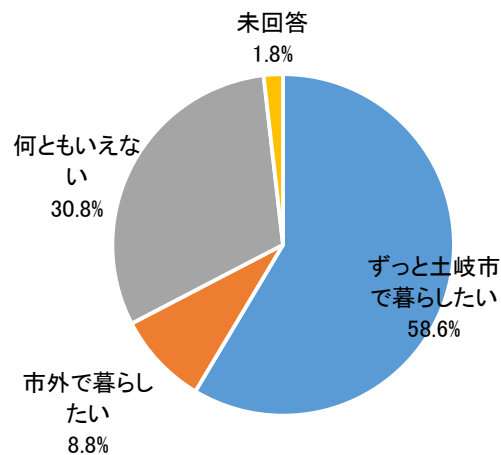


問 あなたは今後も土岐市で暮らしたいですか？

< 1 つに 〇 >

6割弱の人が居住意向(ずっと土岐市で暮らしたい)を示す

「ずっと土岐市で暮らしたい」が 58.6%と最も高く、次いで「何ともいえない」が 30.8%となっています。



問 土岐市で暮らしたい理由は何ですか？

<1つに○>

家・土地があるからとの回答が約8割をしめる

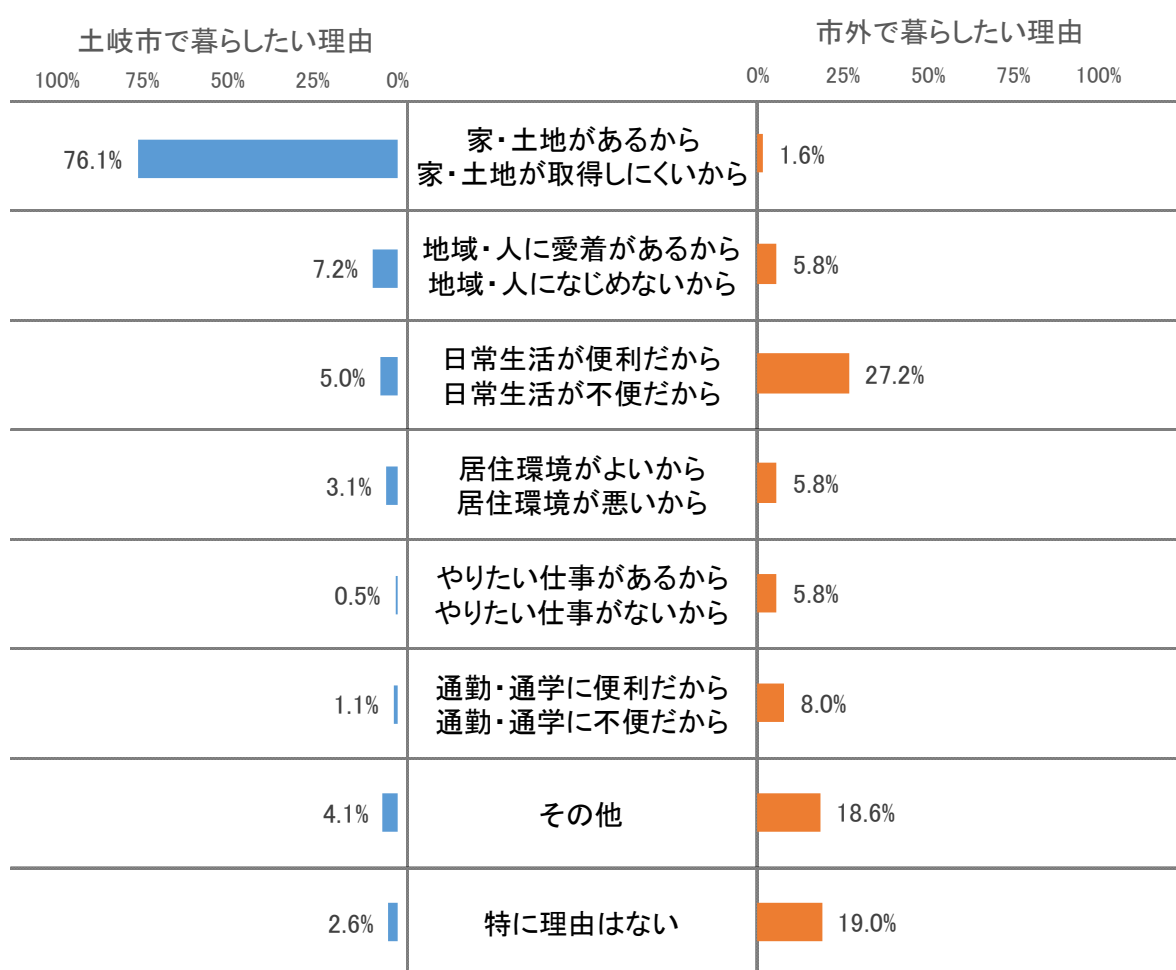
「家・土地があるから」が76.1%と最も高く、次いで「地域・人に愛着があるから」が7.2%、「日常生活が便利だから」が5.0%の順となっています。

問 土岐市以外で暮らしたい理由は何ですか？

<1つに○>

日常生活が不便だからと感じる人が約3割、特に理由はないが約2割

「日常生活が不便だから」が27.2%と最も高く、次いで「特に理由はない」が19.0%の順となっています。



2 市政に対する評価

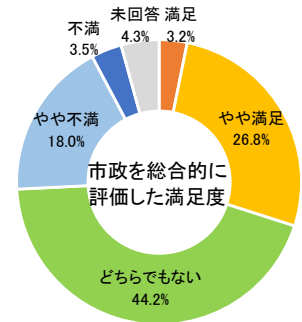
問 土岐市におけるまちづくりの満足度と重要度

<各項目それぞれ1つに○>

市政に不満がある割合は約2割。施策別にみると「消防救急の充実」が満足度・重要度共に高い

市政を総合的に評価した満足度でみると、「満足」「やや満足」の合計が30.0%、「やや不満」「不満」の合計が21.5%となっています。

35の施策について、満足度・重要度の点数を算出しました。それぞれ上位の施策は下記の通りです。



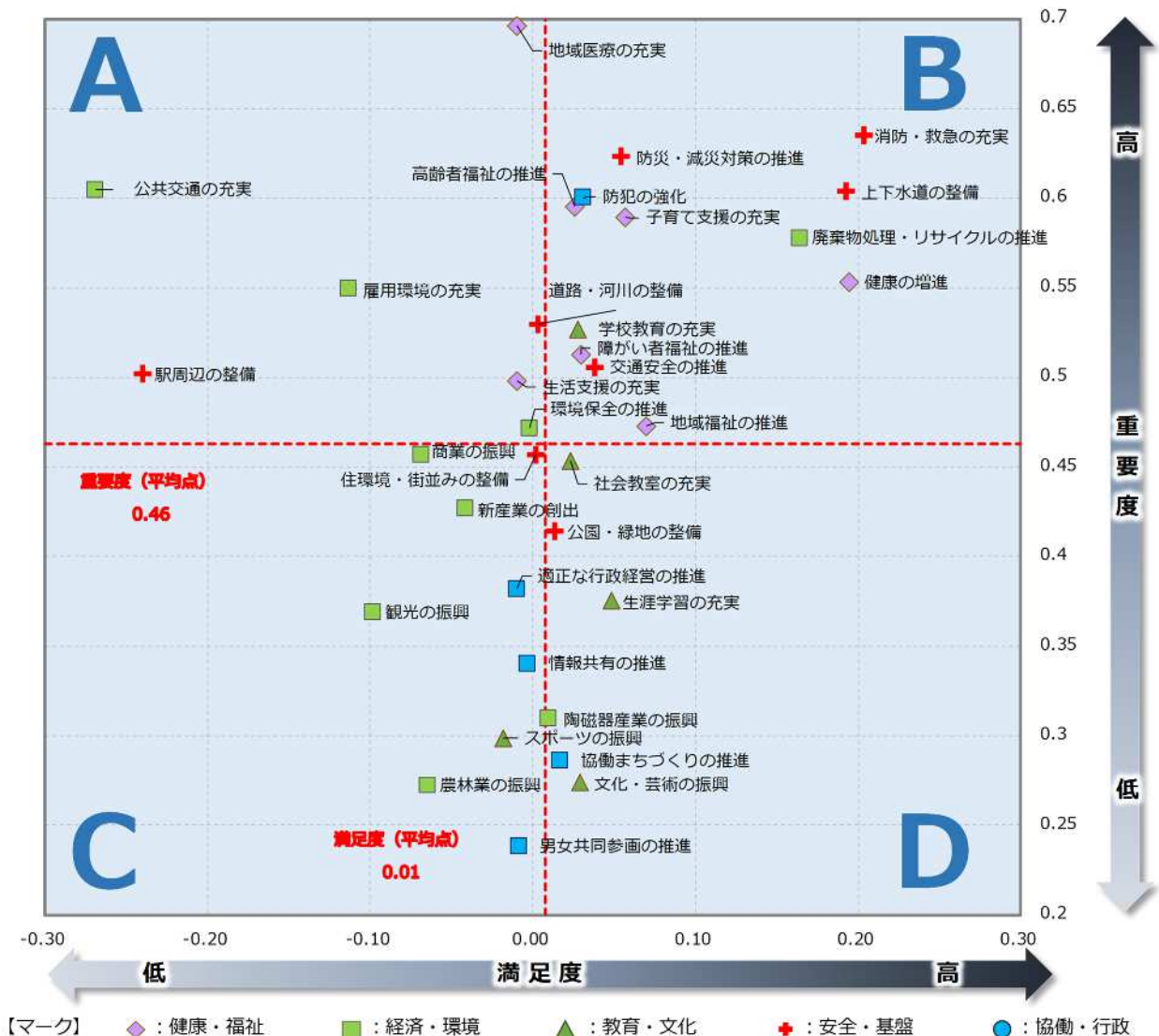
満足度上位5施策

施策名	分野	pt
消防・救急の充実	安全・基盤	0.20
健康の増進	健康・福祉	0.19
上下水道の整備	安全・基盤	0.19
廃棄物処理・リサイクルの推進	経済・環境	0.16
地域福祉の推進	健康・福祉	0.07

重要度上位5施策

施策名	分野	pt
地域医療の充実	健康・福祉	0.70
消防・救急の充実	安全・基盤	0.64
防災・減災対策の推進	安全・基盤	0.62
公共交通の充実	経済・環境	0.61
上下水道の整備	安全・基盤	0.60

満足度、重要度について、平均点で区分する4つの領域に分類して、各施策の位置づけを整理しました。

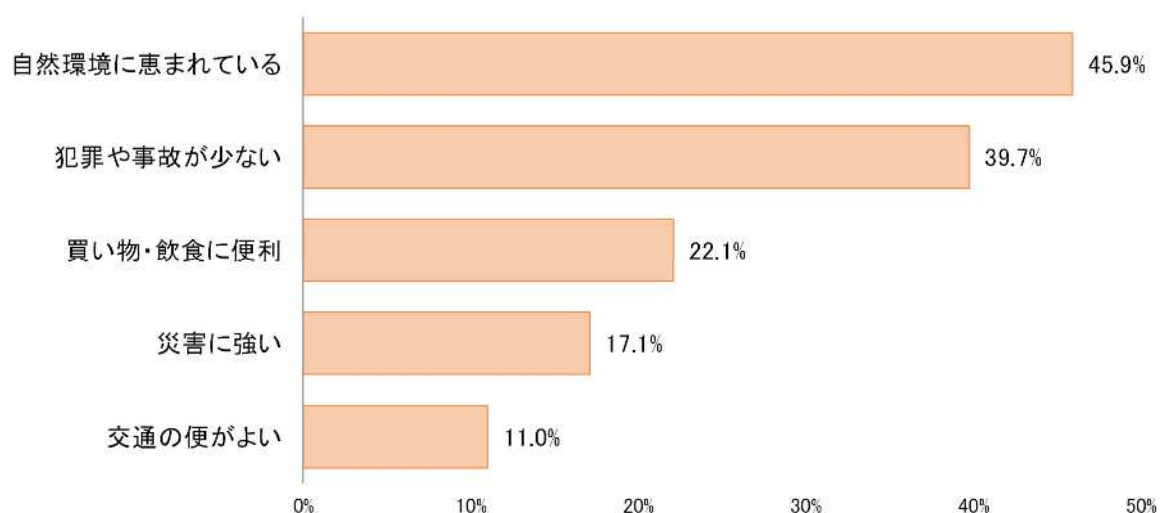


問 現在の土岐市について、どのように感じていますか？

< 3つまでに〇 >

約5割が「自然環境に恵まれている」と回答。次いで「犯罪や事故が少ない」が約4割

「自然環境に恵まれている」が45.9%と最も高く、次いで「犯罪や事故が少ない」が39.7%、「買い物・飲食に便利」が22.1%の順となっています。

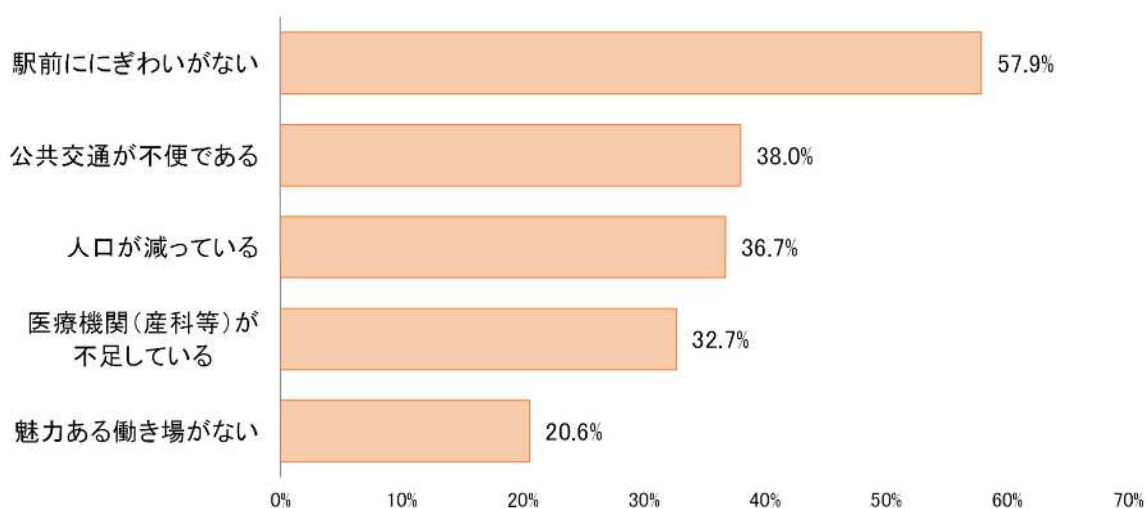


問 現在の土岐市について、課題として感じていることは何ですか？

< 3つまでに〇 >

6割弱の人が「駅前ににぎわいがない」ことを課題として捉えている

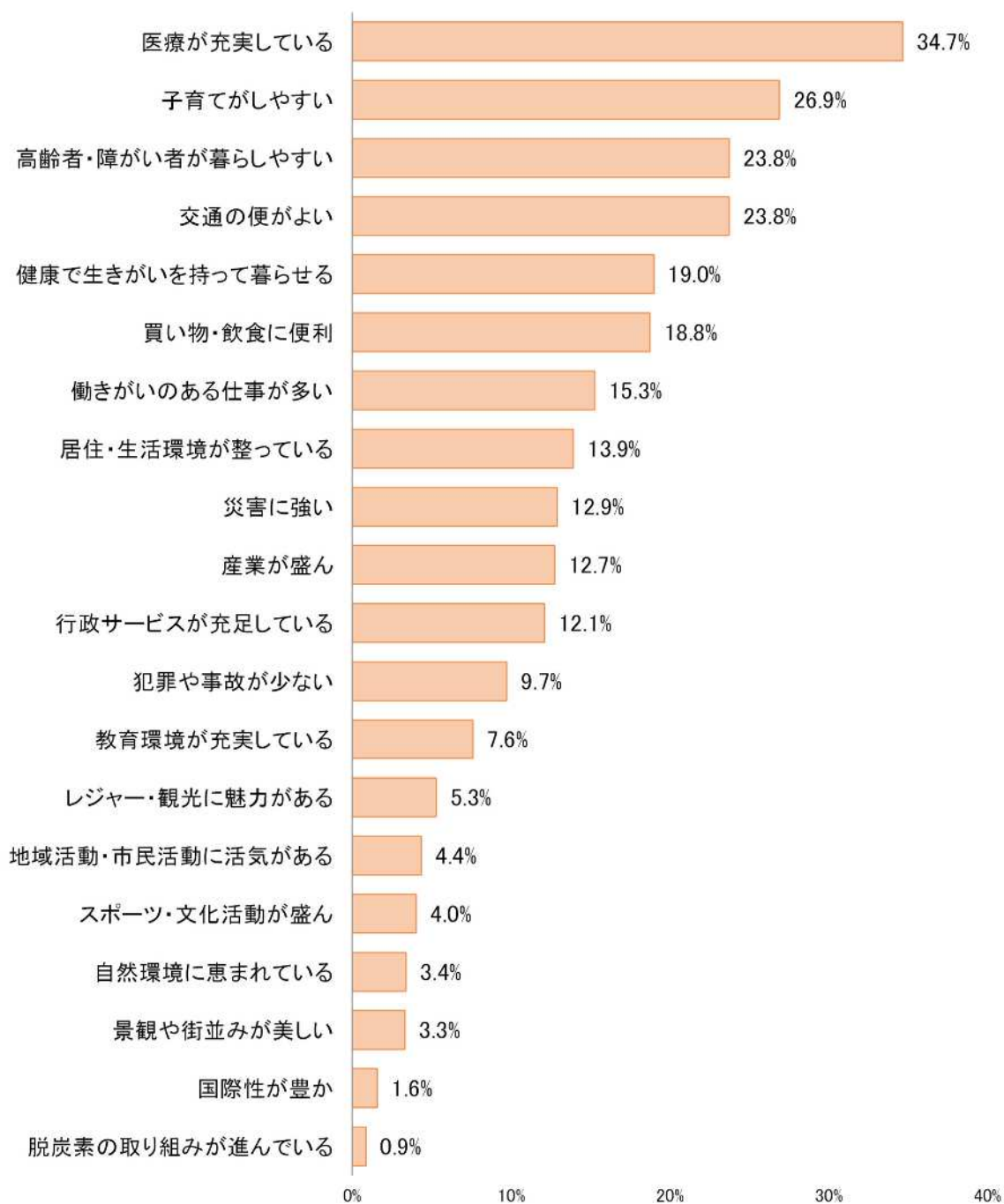
「駅前ににぎわいがない」が57.9%と最も高く、次いで「公共交通が不便である」が38.0%、「人口が減っている」が36.7%の順となっています。



問 あなたが思い描く 10 年後の土岐市を実現するために、今後、必要なことは何だと思えますか？
 < 3 つまでに〇 >

3割超が「医療が充実している」まちになることが必要と思っている

「医療が充実している」が 34.7%と最も高く、次いで「子育てがしやすい」が 26.9%、「高齢者・障がい者が暮らしやすい」と「交通の便がよい」が 23.8%の順となっています。



3 自由意見

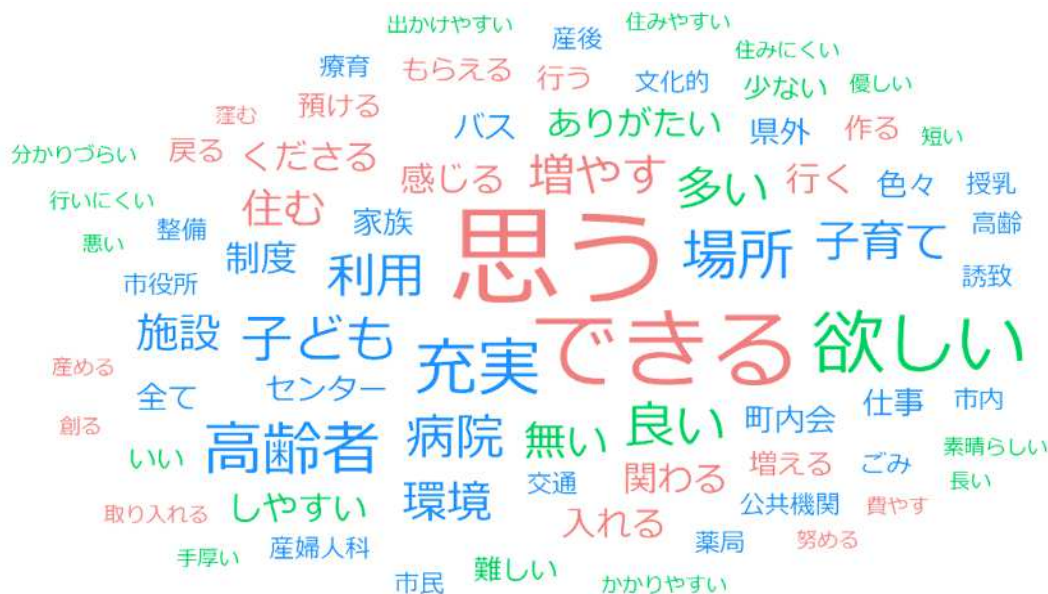
問 土岐市のまちの発展や市民のみなさんの暮らしを豊かにするために、意見や提案が（アイデア）をお持ちでしたら是非お聞かせください。 <自由記述>

いただいた意見を分野ごとに整理し、ワードクラウド分析¹及び共起キーワード分析²を行いました。(ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析(<https://textmining.userlocal.jp/>))

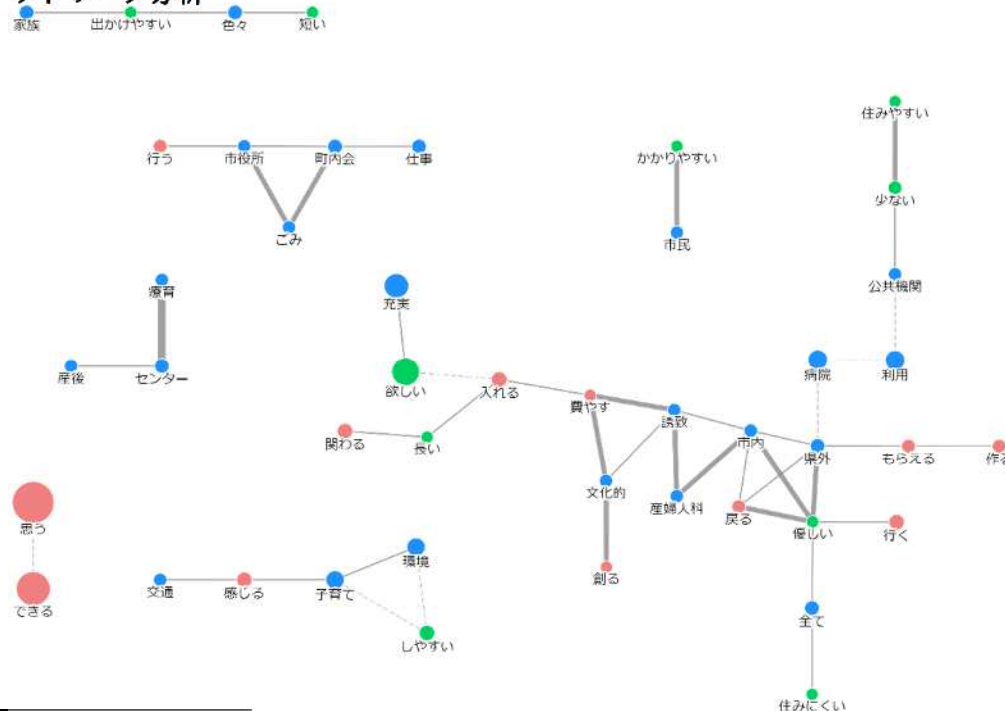
健康・福祉分野

産婦人科の市内の誘致や子育てしやすい環境が課題として捉えられている

ワードクラウド分析



共起ネットワーク分析



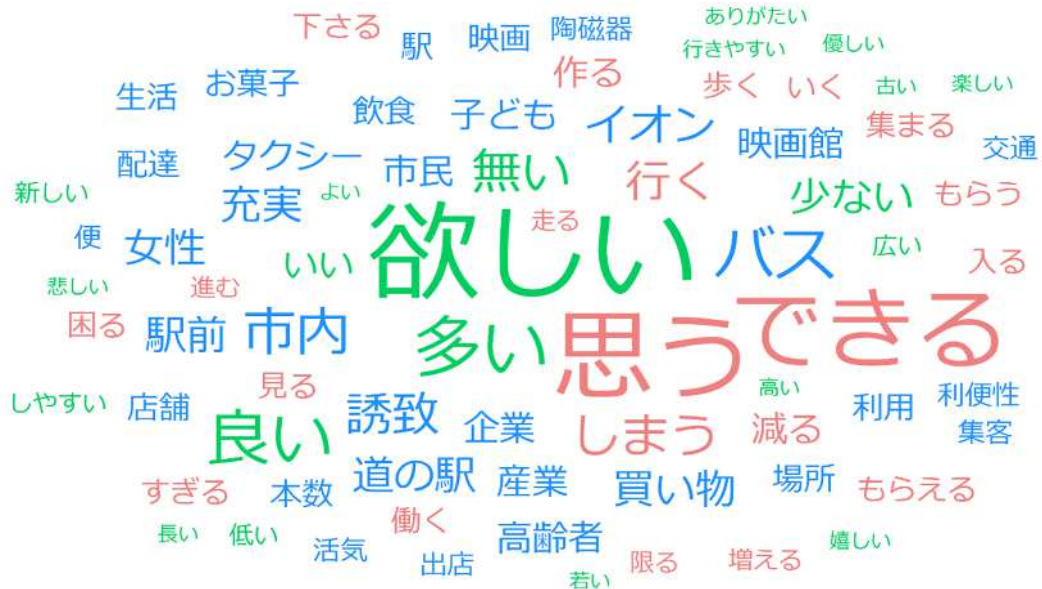
1 出現頻度が高い単語を複数選り出し、その値に応じた大きさで図示しています。単語の色は品詞の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表しています

2 文章中に出現する単語の出現パターンが似たものを線で結んだ図です。出現数が多い語ほど大きく、また共起の程度は強い方から順に 太い実線・細い実線・破線 で描画されます

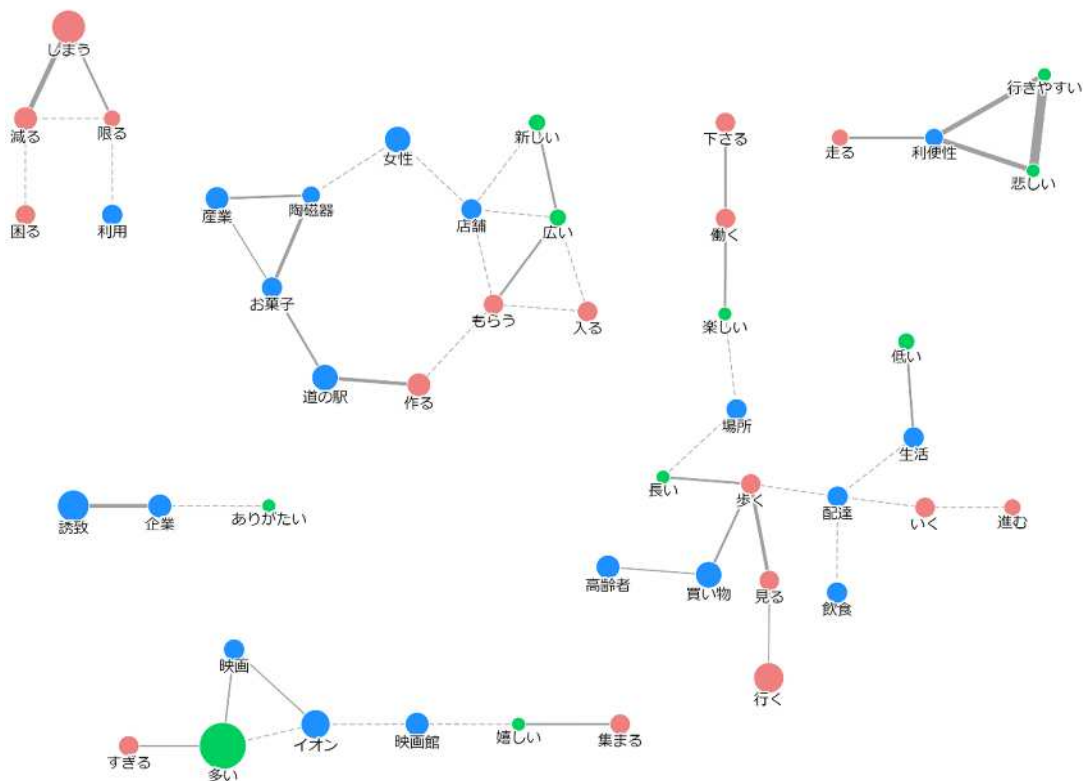
經濟・環境分野

地域の産業の衰退や観光客の誘致、公共交通の充実、駅前活性化が課題として捉えられている

ワードクラウド分析

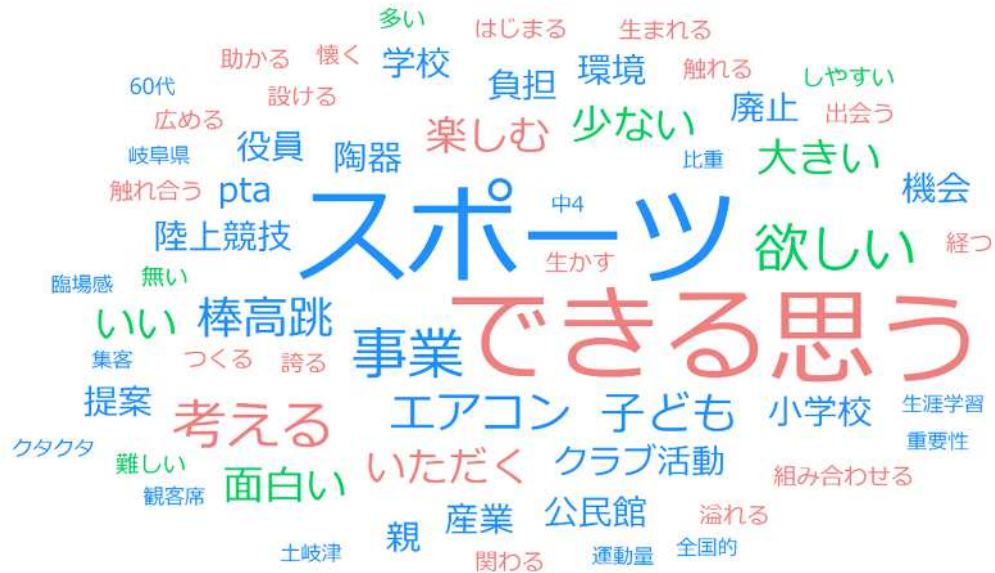


共起ネットワーク分析

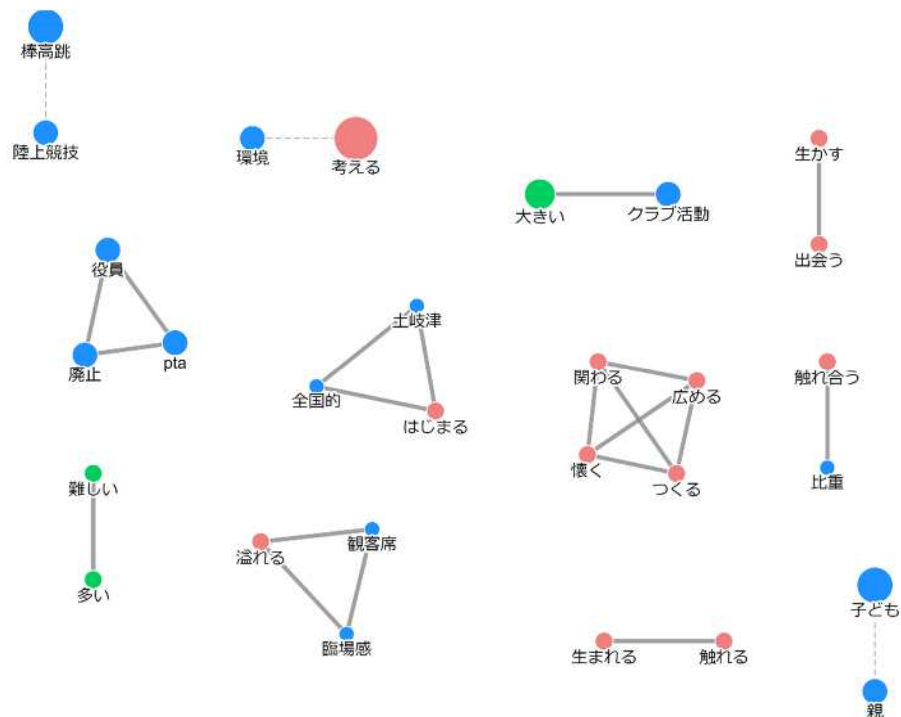


スポーツがしやすい環境が課題として捉えられている

ワードクラウド分析

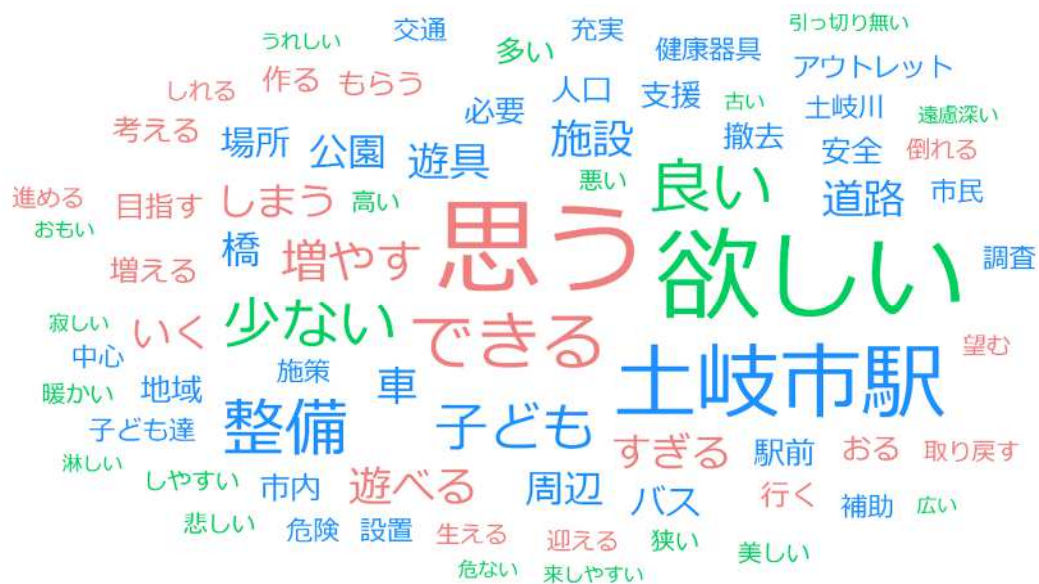


共起ネットワーク分析

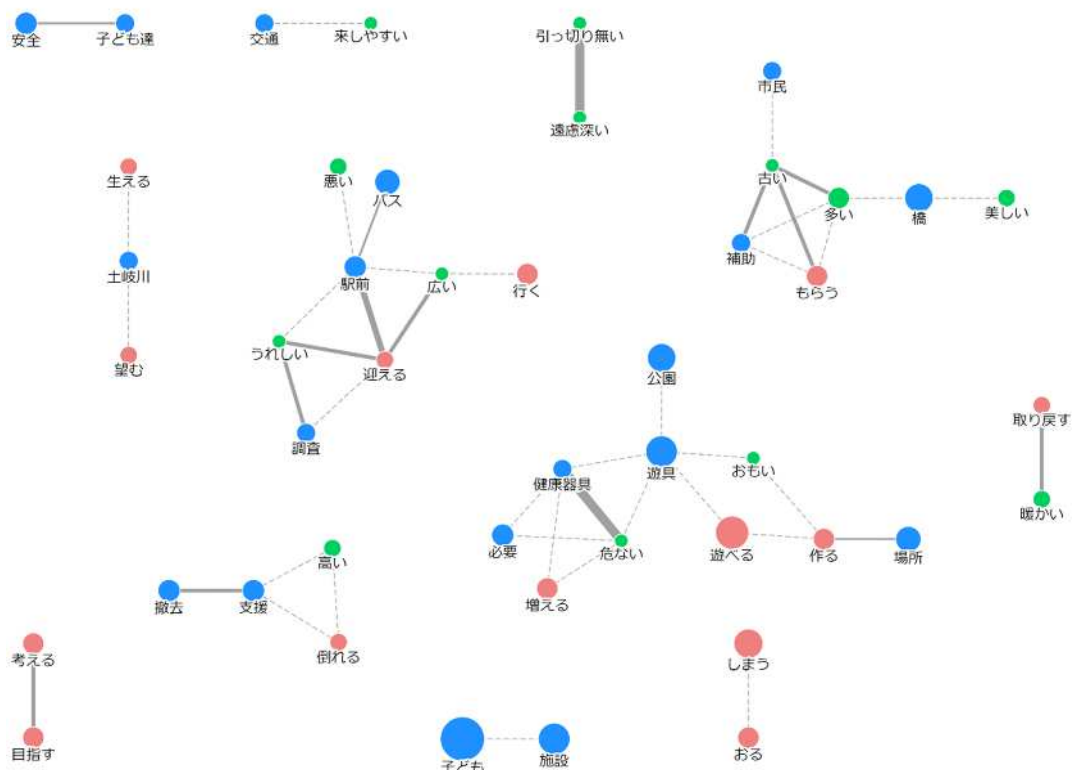


土岐市駅周辺の活性化や子ども向けの遊び場などが課題として捉えられている

ワードクラウド分析

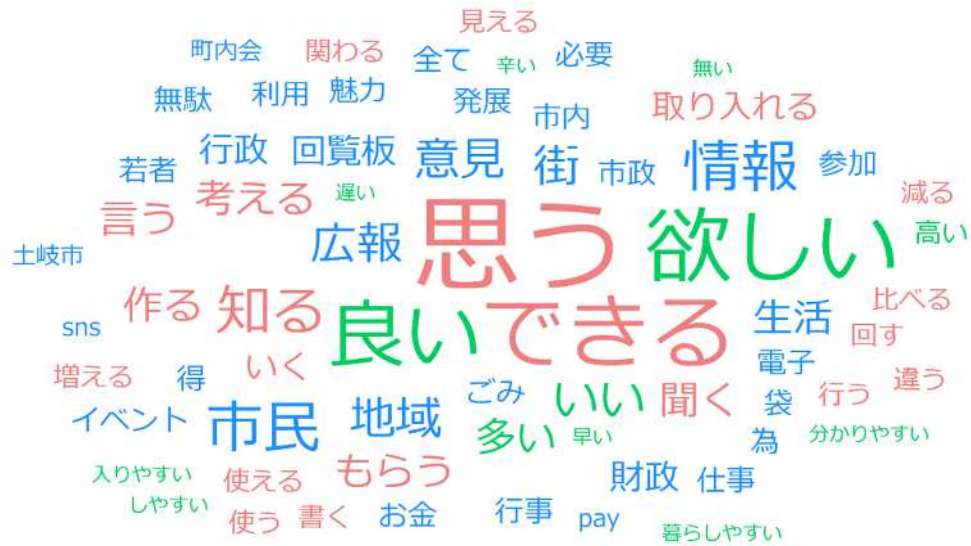


共起ネットワーク分析



市民への情報伝達の方法や気軽に参加できるイベントなどが課題として捉えられている

ワードクラウド分析



共起ネットワーク分析

